

災害から命を守る

東温市洪水ハザードマップ

はじめに

近年、全国各地で豪雨や台風などによる土砂災害や風水害が多発しており、私たちの生活にも大きな影響を及ぼしています。

東温市においても、災害のリスクを正しく理解し、いざという時に適切な行動をとることが求められます。

この防災マップは、市内の風水害や土砂災害の危険箇所を示し、皆さまが日ごろから防災意識を高めるための一助となることを目的として作成しました。本マップをご活用いただき、ご家族や地域の方々とともに安全確保のための準備を進めていただければ幸いです。



©2013 東温市 いのどん#0242

CONTENTS

台風・集中豪雨の注意点	1
台風・集中豪雨のときの行動マニュアル	2~3
防災気象情報の種類と内容を知る	4~5
マイ・タイムラインを作ろう	6~7
避難情報	8
索引・地図凡例	9
地域ハザードマップ	10~49

台風・集中豪雨の注意点

近年、日本では台風の大型化や集中豪雨が頻発し、各地で水害が報告されています。これまで被害を受けたことがない所でも、災害が発生する恐れがあることを念頭に置き、日頃から備えておきましょう。

① 異常気象情報をチェック!

●雨の強さと降り方、災害発生の目安

1時間雨量(mm)	10以上~20未満	20以上~30未満	30以上~50未満	50以上~80未満	80以上~
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けけるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)	息苦しくなるような圧迫感がある
人への影響	地面からの跳ね返りで足元が濡れる	傘をさしていても濡れる	傘は全く役に立たなくなる		
屋内(木造住宅を想定)	雨の音で話し声がよく聞き取れない		寝ている人の半数くらいが雨に気がつく		
屋外の様子	地面一面に水たまりができる	道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる		
車の運転		ワイパーを速くしても見づらい	高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じ、ブレーキが効かなくなる	車の運転は危険	
災害発生状況	この程度でも、長く降り続くときは注意が必要。 	側溝や下水道、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まる。 	山崩れ・かけ崩れが起きやすくなり、土砂災害警戒区域等では避難の準備が必要。都市部では下水道から雨水があふれる。 	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある。マンホールから水が噴出する。土砂災害が起りやすい。多くの災害が発生する。 	雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要。

※表に示した雨量と同じであっても、降り始めからの総雨量や地形・地質などの違いによって、被害の様子は異なることがあります。

② マップで浸水の深さを事前に確認!

ハザードマップで自宅周辺の浸水の深さや家屋が倒壊・流出する危険性を確認しておきましょう。

●浸水深の目安と危険度

